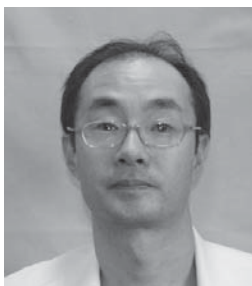


臨床栄養科



臨床栄養科長
大谷 哲之

□ スタッフ

平成26年10月1日時点

	氏 名	専門医資格等
栄養管理室長	西田 博樹	
副栄養管理室長	大池 教子	日本糖尿病療養指導士・病態栄養専門師・NST専門療法士
主任栄養士	市岡 利恵	日本糖尿病療養指導士
栄養士	山地 聡子	
栄養士	内川 巖志	
栄養士	騎馬 沙苗	日本糖尿病療養指導士
栄養士	繁井三智子	
非常勤栄養士	大塚 歩美	
非常勤事務助手	山城智佐子	
調理師長	福井 勝	
副調理師長	河添 幸弘	
副調理師長	石井 俊雄	
主任調理師	山田 弘喜	
主任調理師	西田 正直	
調理師	坂本 尚人	
調理師	柘村 勝利	
調理師	澤辺 元弘	
調理師	荒川 和彦	
調理師	博多 健二	
調理師	松尾 隆生	
調理師	蒲生 亘	
非常勤調理助手	藤井 恵子	

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本静脈経腸栄養学会NST稼働認定施設
-------	---------------------

1. 管理栄養士専従による栄養サポートチーム活動
2. 専門外来栄養指導の実施

3. 特別メニュー食の提供
4. 個人対応食(PS食)の提供
5. 緩和ケア病棟での特別行事食の実施

□ 診療(業務)内容

1. 食事の提供

入院患者を対象に大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた管理のもと、安全な食事(一般食及び治療食)を提供。また、今年度については、衛生管理マニュアルの改訂を実施した。患者サービス、喜ばれる食事の環として、週3回の選択食や月1回の行事食を実施すると共に、特別室病棟を対象に特別献立による食事の提供を行っている。緩和ケア病棟、化学療法における食欲不振時には、低食欲時食や個人対応食(PS食)を提供している。産科病棟に於いて母乳分泌促進のため夜食の提供を実施。今年度はクローン病食、潰瘍性大腸炎食をリニューアルした。

2. 栄養食事指導

外来及び入院患者を対象に個人指導や糖尿病教室、母親教室などの集団指導を実施。個人指導では、1型糖尿病ポンプ外来や2型糖尿病専門外来、メタボリックシンドローム外来などの専門外来指導も実施している。

3. チーム医療

栄養サポートチーム(管理栄養士専従)や、摂食嚥下対策チーム、緩和ケアチーム、糖尿病透析予防チームなどチームの一員として管理栄養士が積極的に参加している。

4. 教育研修

今年度は5大学より、24名の実習生を受入れた。

□ 地域医療連携・広報活動

第28回DM京都「食品交換表のおはなし」 2014年7月19日

看護の日 栄養相談 2013年6月23日

第5回腎臓病教室「腎臓食のわかりやすい作り方」(参加者81名) 2014年9月23日

ホスピス緩和ケア週間 栄養食事相談 2013年10月10日

糖尿病週間 栄養相談コーナー 2013年11月19日

第11回京都医療センター1型糖尿病セミナー「リアルタイムCGMとSAPのエビデンス」2015年2月14日

世界腎臓病デイ 栄養相談コーナー 2015年3月12日

第12回脳卒中市民講座「脳卒中を防ぐヘルシー食事メニュー」(参加者111名) 2015年1月10日

第15回メタボリックシンドローム会「やせるレシピ～自宅で簡単病院推奨レシピ～」(参加者91名) 2015年1月25日

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
国内学会	騎馬 沙苗、三浦 あゆみ、内川 巖志、山地 聡子、真鍋 悟、大池 教子、西田 博樹、久保 速三、土屋 宣之 緩和ケア病棟における栄養管理室の取り組みについて 京滋緩和ケア研修会. 2014年6月21日:神戸市
国内学会	市岡 利恵、松岡 幸代、藤本 容子、山田 和範 「低血糖予防に難渋している60歳以上型糖尿病患者の1例」糖尿病医療学研究会. 2014年10月12日:檀原市